

令和 8 年度 当初予算(案)のあらまし

財 務 部
財 政 課

直通 934-4715



【令和 8 年度各会計予算（案）】

1 一般会計	8 年度予算額	7 年度予算額	伸び率	増減額
	千円	千円	%	千円
	95,650,000	95,600,000	0.1	50,000

2 特別会計	8 年度予算額	7 年度予算額	伸び率	増減額
	千円	千円	%	千円
	41,047,000	40,482,000	1.4	565,000

① 国民健康保険事業	18,991,000	18,761,000		230,000
② 土地取得事業	59,000	56,000		3,000
③ 介護保険事業	18,140,000	18,065,000		75,000
④ 後期高齢者医療事業	3,857,000	3,600,000		257,000

3 企業会計	8 年度予算額	7 年度予算額	伸び率	増減額
	千円	千円	%	千円
	30,494,000	29,731,000	2.6	763,000

① 病院事業	12,934,000	12,853,000		81,000
② 水道事業	6,759,000	6,357,000		402,000
③ 下水道事業	10,801,000	10,521,000		280,000

4 全会計合計	8 年度予算額	7 年度予算額		増減額
	千円	千円	%	千円
	167,191,000	165,813,000	0.8	1,378,000

各会計のポイント

一般会計

令和8年度一般会計予算（案）は、前年度に比べ5,000万円増の956億5,000万円で、予算規模は過去最大となるものです。

内容としては、学校給食の質の向上と保護者負担の軽減、保育サービスの充実、小中学校の学習環境整備などの経費を見込み、子育て支援を推進します。これに加え、鉄道高架本体にかかわる工事の着手など中心市街地のまちづくりや都市基盤整備、激甚化・頻発化する風水害や甚大な被害が想定される南海トラフ巨大地震への備え、市民福祉の向上など「未来に向けたまちづくり」を更に加速させるための経費を見込んだものです。

特別会計（4事業）

◆国民健康保険事業特別会計

被保険者数の減少に伴い、医療給付費が減少した一方、県への納付金が増加したことなどから、前年度に比べ2億3,000万円の増となるものです。

◆土地取得事業特別会計

土地取得事業特別会計の有する土地を一般会計が取得するもので、前年度に比べ300万円の増となるものです。

◆介護保険事業特別会計

要介護等認定者数の増加に伴い、保険給付費が増加したことなどから、前年度に比べ7,500万円の増となるものです。

◆後期高齢者医療事業特別会計

被保険者数の増に伴い、後期高齢者医療広域連合への納付金が増加したことなどから、前年度に比べ2億5,700万円の増となるものです。

企業会計（3事業）

◆病院事業会計

人事院勧告等に伴い給与費が増加したことなどから、前年度に比べ8,100万円の増となるものです。

◆水道事業会計

水道施設の更新（耐震化）工事等に係る建設改良費が増加したことなどから、前年度に比べ4億200万円の増となるものです。

◆下水道事業会計

管渠築造及び布設工事等に係る建設改良費が増加したことなどから、前年度に比べ2億8,000万円の増となるものです。

令和8年度 一般会計歳入予算の状況

(1) 一般会計歳入比較(款別)

款	令和8年度		令和7年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市 税	35,500,000	37.1	35,300,000	36.9	200,000	0.6
2 地 方 譲 与 税	466,000	0.5	497,000	0.5	△ 31,000	△ 6.2
3 利 子 割 交 付 金	40,000	0.0	13,000	0.0	27,000	207.7
4 配 当 割 交 付 金	250,000	0.3	180,000	0.2	70,000	38.9
5 株式等譲渡所得割交付金	500,000	0.5	300,000	0.3	200,000	66.7
6 法 人 事 業 税 交 付 金	580,000	0.6	580,000	0.6	0	0.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	5,600,000	5.9	5,000,000	5.2	600,000	12.0
8 ゴルフ場利用税交付金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	10,000	0.0	50,000	0.1	△ 40,000	△ 80.0
10 国有提供施設等 所在市町村助成交付金	300	0.0	300	0.0	0	0.0
11 地 方 特 例 交 付 金	300,000	0.3	185,000	0.2	115,000	62.2
12 地 方 交 付 税	4,120,000	4.3	3,910,000	4.1	210,000	5.4
13 交通安全対策特別交付金	30,000	0.0	50,000	0.1	△ 20,000	△ 40.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	647,234	0.7	517,495	0.6	129,739	25.1
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,144,787	1.2	1,147,459	1.2	△ 2,672	△ 0.2
16 国 庫 支 出 金	18,629,699	19.5	18,365,862	19.2	263,837	1.4
17 県 支 出 金	7,516,063	7.9	7,338,807	7.7	177,256	2.4
18 財 産 収 入	453,681	0.5	416,217	0.4	37,464	9.0
19 寄 附 金	4,640,155	4.8	4,500,002	4.7	140,153	3.1
20 繰 入 金	3,051,856	3.2	4,609,275	4.8	△ 1,557,419	△ 33.8
21 繰 越 金	498,623	0.5	420,761	0.5	77,862	18.5
22 諸 収 入	2,002,102	2.1	2,236,022	2.3	△ 233,920	△ 10.5
23 市 債	9,569,500	10.0	9,882,800	10.3	△ 313,300	△ 3.2
歳 入 合 計	95,650,000	100.0	95,600,000	100.0	50,000	0.1

令和 8 年度 一般会計歳入予算の状況

(2) 一般会計歳入比較 (財源別)

款		令和 8 年 度		令和 7 年 度		比 較	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
自主財源	市 税	千円 35,500,000	% 37.1	千円 35,300,000	% 36.9	千円 200,000	% 0.6
	分担金及び負担金	647,234	0.7	517,495	0.6	129,739	25.1
	使用料及び手数料	1,144,787	1.2	1,147,459	1.2	△ 2,672	△ 0.2
	繰 入 金	3,051,856	3.2	4,609,275	4.8	△ 1,557,419	△ 33.8
	諸 収 入	2,002,102	2.1	2,236,022	2.3	△ 233,920	△ 10.5
	そ の 他	5,592,459	5.8	5,336,980	5.6	255,479	4.8
	計	47,938,438	50.1	49,147,231	51.4	△ 1,208,793	△ 2.5
依存財源	地方消費税交付金	5,600,000	5.9	5,000,000	5.2	600,000	12.0
	地 方 交 付 税	4,120,000	4.3	3,910,000	4.1	210,000	5.4
	国 庫 支 出 金	18,629,699	19.5	18,365,862	19.2	263,837	1.4
	県 支 出 金	7,516,063	7.9	7,338,807	7.7	177,256	2.4
	市 債	9,569,500	10.0	9,882,800	10.3	△ 313,300	△ 3.2
	そ の 他	2,276,300	2.3	1,955,300	2.1	321,000	16.4
	計	47,711,562	49.9	46,452,769	48.6	1,258,793	2.7
歳 入 合 計		95,650,000	100.0	95,600,000	100.0	50,000	0.1

○自主財源について

市税については、前年度に比べ2億円の増と見込んでいます。

そのほかの財源については、ふるさと応援基金繰入金の減などによる繰入金15億5,700万円の減、ふるさと応援基金寄附金の増などによる寄附金1億4,000万円の増などを見込んでいます。
このようなことから、自主財源全体では、12億900万円の減となります。

○依存財源について

地方消費税交付金及び地方交付税については、決算状況や地方財政計画等を勘案し、それぞれ6億円の増、2億1,000万円の増を見込んでいます。

国庫支出金については、普通建設事業における補助事業の増などにより、2億6,400万円の増を見込んでいます。

このようなことから、依存財源全体では、12億5,900万円の増となります。

令和8年度 一般会計歳入予算の状況

(3) 市税の状況について

市税 355億円 (対前年度 2億円増)

【主な税目】

区分	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
市民税	14,366,000	14,345,000	21,000	0.1
個人	12,194,000	11,871,000	323,000	2.7
法人	2,172,000	2,474,000	△ 302,000	△ 12.2
固定資産税（都市計画税含む）	18,866,000	18,819,000	47,000	0.2
軽自動車税	582,000	612,000	△ 30,000	△ 4.9
市たばこ税	1,668,000	1,509,000	159,000	10.5
入湯税	18,000	15,000	3,000	20.0
計	35,500,000	35,300,000	200,000	0.6

《市税の状況》

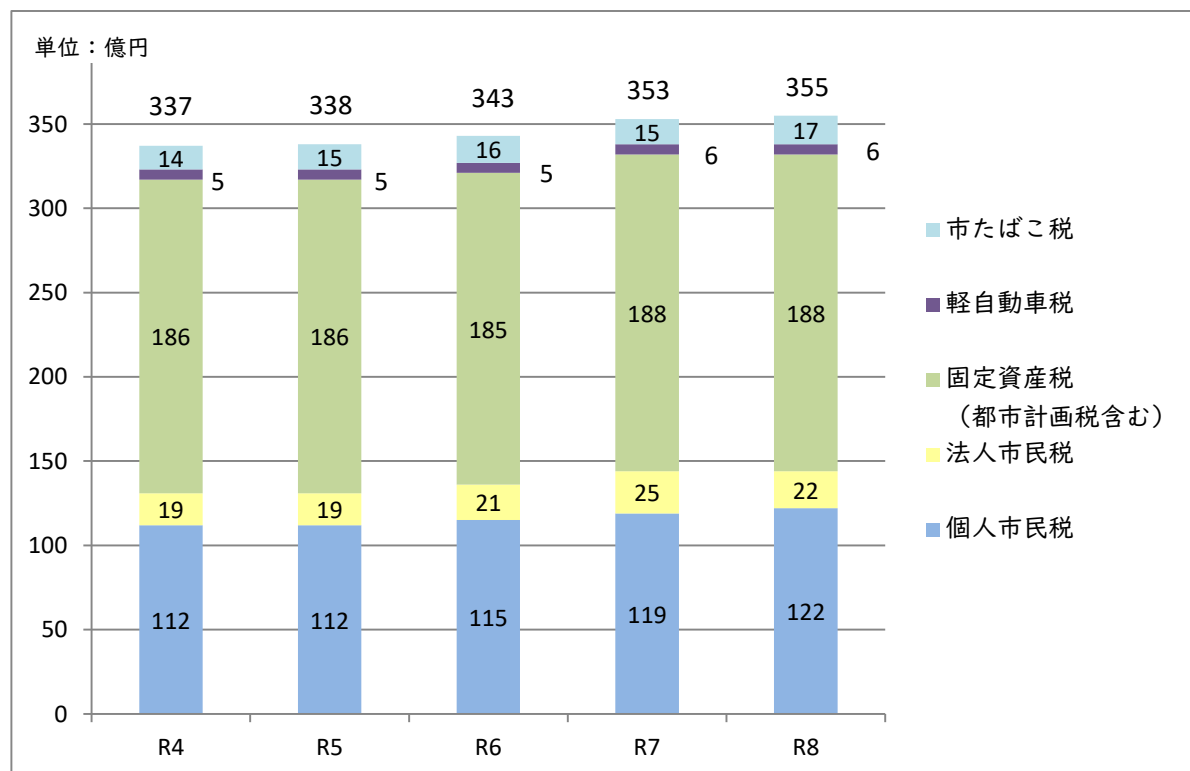
市税は、前年度比2億円増の355億円を見込んでいます。

主な税目別では、市民税において、景気回復が緩やかに続くなか、個人所得の増などにより、2,100万円増の143億6,600万円を見込んでいます。

また、固定資産税（都市計画税含む）において、家屋の新增築などにより、4,700万円増の188億6,600万円を見込んでいます。

市たばこ税においては、税制改正に伴う加熱式たばこの課税方式の見直しにより、1億5,900万円増の16億6,800万円を見込んでいます。

市税の当初予算の推移



令和 8 年度 一般会計歳出予算の状況

(1) 一般会計歳出比較 (款別)

款	令 和 8 年 度		令 和 7 年 度		比 較	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議 会 費	469,887	0.5	459,875	0.5	10,012	2.2
2 総 務 費	12,486,809	13.1	11,361,324	11.9	1,125,485	9.9
3 民 生 費	34,655,705	36.2	33,868,977	35.4	786,728	2.3
4 衛 生 費	8,825,213	9.2	9,629,153	10.1	△ 803,940	△ 8.3
5 労 働 費	103,537	0.1	95,755	0.1	7,782	8.1
6 農 林 水 産 業 費	957,623	1.0	911,815	1.0	45,808	5.0
7 商 工 費	1,391,301	1.4	1,372,135	1.4	19,166	1.4
8 土 木 費	18,234,438	19.1	18,286,031	19.1	△ 51,593	△ 0.3
9 消 防 費	3,257,147	3.4	3,067,650	3.2	189,497	6.2
10 教 育 費	8,378,819	8.8	9,751,330	10.2	△ 1,372,511	△ 14.1
11 災 害 復 旧 費	24,220	0.0	24,220	0.0	0	0.0
12 公 債 費	6,765,301	7.1	6,671,735	7.0	93,566	1.4
13 予 備 費	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	95,650,000	100.0	95,600,000	100.0	50,000	0.1

○主な増減理由

【総務費】

退職者数の増や給与改定などによる職員人件費4億6,500万円の増のほか、地区センター整備事業費2億6,500万円の増、シンククライアントシステムの本格運用に伴うICT環境改善等に係る経費1億400万円の増、津波対策事業費1億200万円の増などによるものです。

【民生費】

障がいのある人の自立支援等に係る経費3億600万円の増のほか、地域包括支援センターの運用に係る経費2億7,500万円の増、保育所や認定こども園での保育サービス等に係る経費1億9,600万円の増、障がいのある児の通所等に係る経費1億4,500万円の増などによるものです。

【衛生費】

病院事業会計繰出金6億円の減や事業進捗による中間処理施設整備事業費1億8,600万円の減などによるものです。

【教育費】

令和7年度への事業前倒しなどに伴う第四小学校校舎整備事業費6億5,600万円の減や大岡中学校校舎整備事業費4億700万円の減のほか、事業進捗による図書館施設整備事業費3億5,300万円の減などによるものです。

令和8年度 一般会計歳出予算の状況

(2) 一般会計歳出比較(性質別)

区 分	令 和 8 年 度		令 和 7 年 度		比 較	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
	千円	%	千円	%	千円	%
消費的経費	64,376,795	67.3	63,505,140	66.4	871,655	1.4
人件費	13,267,734	13.9	12,415,056	13.0	852,678	6.9
物件費	15,894,412	16.6	15,584,963	16.3	309,449	2.0
維持補修費	896,439	0.9	906,211	0.9	△ 9,772	△ 1.1
扶助費	22,379,492	23.4	22,064,918	23.1	314,574	1.4
補助費等	11,938,718	12.5	12,533,992	13.1	△ 595,274	△ 4.7
投資的経費	17,116,442	17.9	18,117,626	19.0	△ 1,001,184	△ 5.5
普通建設事業費	17,092,222	17.9	18,093,406	19.0	△ 1,001,184	△ 5.5
災害復旧事業費	24,220	0.0	24,220	0.0	0	0.0
その他	14,156,763	14.8	13,977,234	14.6	179,529	1.3
公債費	6,764,919	7.1	6,671,353	7.0	93,566	1.4
積立金	2,371,665	2.5	2,285,249	2.4	86,416	3.8
繰出金	4,920,179	5.1	4,920,632	5.1	△ 453	0.0
予備費	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
歳出合計	95,650,000	100.0	95,600,000	100.0	50,000	0.1

○主な増減理由

【人件費】

退職者の増に伴う退職手当4億1,000万円の増や、給与改定に伴う3億2,500万円の増、昇給に伴う7,100万円の増などによるものです。

【物件費】

重層的支援体制整備の本格運用に伴う地域包括支援センター運営事業費2億7,500万円の増や、シンククライアントシステムの本格運用に伴うICT環境改善等に係る経費1億900万円の増などによるものです。

【扶助費】

児童手当に係る経費2億7,500万円の減の一方、障がいのある人の自立支援等に係る経費3億600万円の増、保育所や認定こども園での保育サービス等に係る経費1億9,600万円の増、障がいのある児の通所等に係る経費1億4,500万円の増などによるものです。

【補助費等】

消防職員人件費の増に伴う駿東伊豆消防組合負担金9,600万円の増の一方、病院事業会計繰出金6億円の減などによるものです。

【普通建設事業費】

第一工区分の買取に伴う市営住宅今沢団地建替事業費23億2,200万円の増の一方、令和7年度への事業前倒しなどに伴う総合的治水対策整備事業費6億5,900万円の減、町方町・通横町地区市街地再開発事業費5億4,600万円の減、静岡東部拠点土地地区画整理事業費3億6,000万円の減、第四小学校校舎整備事業費6億5,600万円の減、大岡中学校校舎整備事業費4億700万円の減などによるものです。

令和7年度に前倒し実施する事業

令和7年12月に成立した国の補正予算による国庫補助金を活用するため、令和7年度に前倒しで予算計上し、令和8年度当初予算と一体的に実施するものです。

(単位：千円)

款	主 な 事 業	前倒し額 (総額)
農林水産業費	・ 土地改良施設整備事業	73,929
土 木 費	・ 総合的治水対策整備事業 ・ 沼津南一色線道路改良事業 ・ 中央公園リノベーション事業 ほか全15件	1,316,622
教 育 費	・ 第四小学校校舎整備事業 ・ 金岡小学校校舎整備事業 ・ 大岡中学校校舎整備事業 ほか全4件	705,173
計		2,095,724

財政調整基金及び市債の残高推移

(1) 財政調整基金残高

(単位：千円)

令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
5,473,110	8,451,998	8,161,998

(2) 市債残高

(単位：千円)

令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
全会計				
122,860,838	121,872,882	122,398,033	131,335,133	135,087,414
一般会計				
71,146,189	70,464,313	71,372,783	80,211,099	83,874,114
企業会計				
51,714,649	51,408,569	51,025,250	51,124,034	51,213,300

(参考)

一般会計のうち、臨時財政対策債				
22,535,253	21,101,159	19,593,503	17,688,406	15,816,172

※令和6年度末までは決算数値ですが、令和7・8年度末は令和8年1月28日時点の見込数値です。

※市債の償還期間は、一般会計は主に15～20年程度、企業会計は主に10～40年の期間で返済するものです。

※償還の財源は、一般会計は主に税、企業会計は受益者負担により主に使用料等をもって返済するものです。

令和8年度予算(案)の特徴

令和8年度の当初予算(案)は、「人・まち・自然が調和し、躍動するまち」の実現に向け、4つの視点について重点的に取り組むとともに、彩り豊かなぬまづの魅力と暮らしの安心を、未来へとつなげるまちづくりを加速化します。

視点1

暮らしやすいまちへ

子育て・教育支援の充実

(P17~18)

安心して子どもを産み育てるための支援を行うとともに、学習環境を整備します。

▶放課後児童クラブ運営事業

- ・第2子以降の指導料を一律半額に軽減

▶学校給食公会計事業

- ・賄材料費を増額し、給食の質を上げるとともに、本市独自の支援により保護者負担を軽減

小学校：国補助基準額の超過分を追加支援し、無償化

中学校：賄材料費の増額分を支援し、負担据置

▶乳児等通園支援給付事業

- ・「こども誰でも通園制度」を実施する民間園への支援

▶教科指導研究事業

- ・学校や教室に入ることが困難な児童のための居場所として、市内すべての小学校に「校内フリースペース」を設置

▶小学校・中学校施設整備推進事業

- ・新校舎建設などにより教育環境を充実



市民の目線に立ったまちづくり

(P13)

市民の皆様の利便性を向上させるとともに、地域コミュニティ環境を整備します。

▶DX推進事業

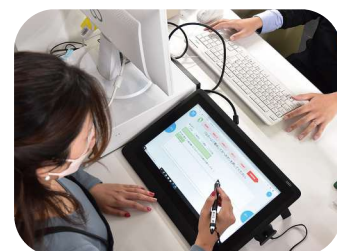
- ・公共施設予約システムの対象施設拡大
- ・公立保育所等へのキャッシュレス決済端末導入

▶マイナンバー関連事務等窓口改善事業

- ・マイナンバーカードオンライン窓口・申請書作成システムの導入

▶地区センター整備事業

- ・新愛鷹地区センター供用開始、新西浦地区センター本体工事着手



視点2

ひとが行き交うまちへ

地域資源を活用した観光誘客

(P16)

台湾を主なターゲットとしたインバウンド施策を推進するとともに、本市の魅力を広く発信します。

▶インバウンド推進事業

- ・周辺人気観光地を含むツアーの造成
- ・台湾企画展の開催
- ・台湾との相互広告

▶沼津の魅力満喫事業

- ・AI機能等新要素を取り入れた観光ポータルサイトのリニューアル



賑わいの創出

(P16)

本市ならではのまちの強みや地域資源を活かし、多くの人が訪れたいと思っていただけるまちを目指します。

▶沼津港にぎわい創出事業

- ・「沼津あじフライたるたるサンド」の普及

▶ぬまづ応援推進事業

- ・首都圏で「ぬまづふるさとファンミーティング」を開催

▶スポーツツーリズム推進事業

- ・大規模スポーツ大会・スポーツ合宿の開催支援



視点3

産業が元気なまちへ

産業の創出・労働人材の確保

(P15)

本市ならではの強みを活用し、産業の強化や雇用の創出につなげます。

▶起業創業支援事業

- ・新たなビジネスモデルの創出に繋ぐ起業セミナーの開催

▶沼津しごと応援事業

- ・広域による合同就職面接会や企業と求職者を結ぶ企業交流会の開催



農林水産業の振興

(P15~16)

農業の海外販路拡大や「海業」の展開を推進します。

▶農業改革推進事業

- ・海外販路拡大に取り組む茶の生産者に対する支援

▶水産業振興推進事業

- ・内浦・西浦地区において、漁港活用推進計画を活用し、漁港でのマリンレジャー等の新たな事業化による「海業」の展開を推進



災害対策

(P20)

激甚化・頻発化する風水害や甚大な被害が想定される南海トラフ巨大地震などへの災害対策を強化します。

▶総合的治水対策整備事業 ほか

- ・大平江川排水機場の供用開始
- ・井戸川雨水貯留池の供用開始
- ・沼津駅周辺地区の内水対策の一部となる猪川バイパス水路の事業着手
- ・内水及び洪水ハザードマップの作成・公表
- ・ニッ谷排水機場など5箇所の排水機場長寿命化対策
- ・大川など5箇所の河川・雨水貯留池浚渫

▶海岸整備事業

- ・高潮ハザードマップの作成・公表

▶既存建築物等耐震化促進事業

▶わが家の専門家診断事業

▶木造住宅耐震補強事業

- ・建築物の耐震診断やブロック塀の撤去・建替、耐震シェルター等に対する補助
- ・木造住宅の耐震補強に対する補助メニューを拡充

▶津波対策事業

- ・孤立予想地区における備蓄品の拡充
- ・静岡県第5次地震被害想定を踏まえた地震・津波対策の検討



安全・安心

(P19・21)

地域全体で支えあう福祉活動や傷病者の救命率の向上、特殊詐欺被害の未然防止など、安全・安心を実感できるまちづくりを進めます。

▶重層的支援体制整備事業

- ・それぞれの福祉分野が連携し、制度の狭間で支援が行き届かない方等に、積極的な支援を実施

▶いつでも安心AED24時間事業

- ・市内コンビニエンスストアに24時間利用可能なAEDを設置

▶中間処理施設整備事業

- ・令和12年1月の供用開始に向け、建設工事に着手

▶防犯まちづくり事業

- ・自治会の防犯灯設置に対する補助
- ・市民の悪質電話対策機器の購入に対する補助
- ・市民、事業者等による「ながら見守り活動」の推進



ぬまづの魅力を磨きあげ、未来へつなげるまちづくり

沼津駅周辺総合整備事業の推進

(P14)

▶鉄道高架化事業 ほか

- ・ 中心市街地等における鉄道高架本体にかかわる工事に着手
- ・ 新貨物ターミナル及び新車両基地の更なる整備を推進
- ・ 鉄道施設周辺の都市基盤整備を推進



まちなか公共空間の整備・活用

(P13・15)

▶中心市街地まちづくり戦略事業

- ・ 西武百貨店本館跡地において「NUMAZU JAMS」の供用開始
- ・ 沼津駅舎・駅前広場等デザイン基本計画の策定

▶町方町・通横町地区市街地再開発事業

▶大手町五丁目第一地区市街地再開発事業

▶優良建築物等整備事業（大手町三丁目七番地区）

- ・ 組合施行の再開発事業等に対する支援



公園の整備

(P14)

▶中央公園リノベーション事業

- ・ 令和8年度末の全面供用開始に向けた再整備

▶公園緑地整備事業

- ・ 高沢公園再整備基本計画の策定
- ・ 門池公園内の園路整備

▶御用邸記念公園保存活用事業

- ・ 西附属邸の耐震対策工事に着手



文化芸術の振興

(P19)

▶市民文化センター施設整備事業

- ・ 「文化芸術の殿堂」市民文化センターの機能・設備改修

▶「文化芸術のまち沼津」推進事業

- ・ 市民文化センターの魅力を広く発信する、新たな利活用アイデアの実践
- ・ まちなかなどで文化芸術を体験できるワークショップを開催し、文化芸術に携わる人の裾野を広げる
- ・ 「NUMAZU JAMS」においてメディアアートを活用した取組を展開
- ・ 市民が気軽に芸術に触れる機会の創出として、まちかどコンサートを開催
- ・ 子どもが文化芸術に興味を持つきっかけ作りとして、体験イベントを開催



※（ ）内の課名は令和7年度現在の担当課

1 自分らしいライフスタイルを実現できるまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	◆ 民間まちづくり活動支援事業【地域自治課】 市民等が行う自主的かつ公益的なまちづくり活動に対し補助金の交付を行うとともに、新たなまちづくり拠点「NUMAZU JAMS」において、「マチカツシンポジウム」を開催し、新たなプレイヤーの発掘や相互交流を促進するなど、民間まちづくりの活性化を図る。 【新規】マチカツシンポジウムの開催	7,500
○	◆ 女性活躍・男女共同参画推進事業【地域自治課】 女性が働きやすく、働きがいある職場環境づくりを推進することで、女性に選ばれるまちを目指すとともに、家庭・職場・教育・地域などのあらゆる分野で男女共同参画を推進する。 【新規】女性に選ばれる地域づくりに向けたワークショップ等の開催	3,200
○	◆ 地区センター整備事業【地域自治課】 地域住民の活動・交流拠点である地区センターの再整備を計画的に実施する。 【新規】愛鷹地区センター（建築主体工事ほか）〔令和7・8年度継続事業〕 【新規】西浦地区センター（移転改修工事）〔令和8・9年度継続事業〕	686,300
○	◆ DX推進事業【デジタル戦略課】（ICT推進課） 市民に寄り添い、迅速かつ確にサービスを提供するため、窓口手続きの効率化を図る。また、高度な知識や経験を有する CIO補佐官を置き、日々進化するデジタル技術を効果的に活用し、柔軟に各施策に取り組む。 【新規】窓口手続きの効率化に向けた検討 【新規】キャッシュレス決済に対応した新公共施設予約システムの導入 【新規】CIO補佐官の設置による行政DXの推進	226,700
○	◆ マイナンバー関連事務等窓口改善事業【市民課】 マイナンバーカードに係る手続きをサポートするシステムを導入することで、市民課窓口の混雑緩和及び市民の利便性向上を図る。 【新規】マイナンバーカードオンライン窓口の導入 【新規】マイナンバーカード関連申請書自動作成システムの導入	5,112
2 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	◆ 新たなまちづくり拠点「NUMAZU JAMS」の活用	
○	◆ 中心市街地まちづくり戦略事業【まちづくり政策課・推進課】 にぎわいに溢れるまちなかの創出に向け、西武百貨店本館跡地において「NUMAZU JAMS」の供用を開始するなど、官民連携により公共空間活用やにぎわいづくりに取り組む。 【新規】NUMAZU JAMSの供用開始 【新規】沼津駅北口駅前広場詳細設計	67,800
○	◆ 民間まちづくり活動支援事業【地域自治課】（再掲） 新たなプレイヤーの発掘や相互交流の促進に向け、「マチカツシンポジウム」を開催。	7,500
	◆ 沼津で子育てプロモーション事業【こども未来創造課】 広場や会議スペースを活用し、子育てママ・パパ等のネットワークの充実を図る。	790
○	◆ 「文化芸術のまち沼津」推進事業【文化政策課】（文化振興課） 「NUMAZU JAMS」において、メディアアートを活用した取組を展開。	5,400

2 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまち

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	◆ スマートシティ推進事業【政策企画課】 まちづくりに先端技術を活用した沼津版スマートシティを実現するため、「X-Tech NUMAZU」プロジェクトの更なる推進を図るとともに、プロモーションを強化することで、認知度の向上や市民参画の推進などプロジェクトの活性化を図る。	1,000
	◆ 沼津駅周辺総合整備事業	
○	◆ 鉄道高架化事業【推進課・整備課】 新貨物ターミナルではコンテナホームの築造を進めるとともに、線路の切替工事に向けた鉄道施設工事を進める。また、新車両基地では車両基地への引込線路の工事等、更なる整備を進める。 【新規】中心市街地等における鉄道高架本体にかかわる工事に着手	1,243,300
	◆ 鉄道施設移転事業【整備課】 新貨物ターミナル及び新車両基地の調整池築造工事などを実施する。	291,300
	◆ 静岡東部拠点土地区画整理事業【沼津駅周辺区画整理事務所】 宅地造成・道路築造工事などを実施することで、地権者の建物建築工事を促進し、新たなまちなみの形成を図る。	404,700
	◆ 道路新設改良事業(鉄道施設移転先周辺道路)【整備課】 鉄道施設移転先の周辺道路7路線の整備を行う。	233,500
	◆ 片浜西沢田線道路改良事業【整備課】 ◆ 大手町片浜線整備事業【整備課】 沼津駅南第二土地区画整理事業区域から片浜西沢田線までの区間の道路整備を行う。	935,900 64,900
		ほか
	◆ 公園整備関連事業 前倒しを含む予算額 483百万円	
	◆ 中央公園リノベーション事業【緑地公園課】 中央公園を更に魅力ある空間へ再整備するため、令和8年度末の供用開始に向け、芝生広場やトイレ改修等の工事を引き続き進める。	2,500
○	◆ 公園緑地整備事業【緑地公園課】	12,800
○	◆ 公園施設長寿命化事業【緑地公園課】 より多くの市民が快適に公園を利用できるよう施設の整備・改修等を行う。 【新規】高沢公園再整備基本計画の策定 【新規】門池公園内の園路整備 【新規】千本浜公園(児童遊園)のトイレ改修	52,600
○	◆ 御用邸記念公園保存活用事業【緑地公園課】 国の名勝(文化財)に指定されている「旧沼津御用邸苑地」について、文化財としての保存活用を進め、景観改善及び安全対策を行う。 【新規】西附属邸耐震対策工事に着手	104,600

2 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	◆ 町方町・通横町地区市街地再開発事業【市街地整備課】 ◆ 大手町五丁目第一地区市街地再開発事業【市街地整備課】 地元組合が取り組む市街地再開発事業に対し支援するとともに、建築工事に着手した町方町・通横町第一地区においては事業進捗に合わせ沿道の景観形成を進める。	1,960,000 730
○	◆ 優良建築物等整備事業【市街地整備課】 中心市街地にふさわしい良好な都市環境を創出するため、居住機能、生活利便機能などの複合的な都市機能の整備を進める。 【新規】大手町三丁目七番地区の整備に対する支援	35,600
	◆ 沼津南一色線道路改良事業【道路建設課】 本市北部の高規格道路と中心市街地の連結のため、橋梁工事を着実に進めるとともに、引続き、道路改良工事や電線共同溝整備工事等を進める。	1,294,700
	◆ 市営住宅今沢団地建替事業【住宅政策課】 ユニバーサルデザインへの配慮など良好な住環境を備えた市営住宅今沢団地について、第Ⅰ工区の入居開始に向け、PFI手法による建替を進める。	2,322,000
3 力強い産業を牽引するまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	◆ 企業立地促進事業【産業政策課】 産業振興や雇用の創出を図るため、製造業等の企業が本市に立地する際の用地取得費等に対して助成を行うとともに、IT企業等を対象に家賃や通信費を助成し、オフィスの開設を支援する。	509,000
○	◆ 沼津しごと応援事業【商工振興課】 沼津しごと応援サイト、合同就職面接会などを通じ、市内企業の人材確保、学生等の定住促進、多様な働き方の推進を図るとともに、学生の地元回帰の意欲を喚起する機会を創出する。 【新規】広域による合同就職面接会の開催	8,300
○	◆ 起業創業支援事業【商工振興課】 起業を目指す人や創業して間もない人を対象としたターゲット別セミナーの開催や、沼津地域中小企業支援センターの開設日拡充などにより、起業者の増加や事業活動の継続を支援するとともに、中・高校生の起業意識創出に向けた取組を実施する。 【新規】スタートアップ要素を含めた起業セミナーの開催	10,339
○	◆ 農業改革推進事業【農林農地課】 輸出に取り組む茶生産者を対象に、海外需要の高いてん茶や有機茶の生産に適した品種への改植支援、必要資材の導入支援などを行う。 【新規】海外販路拡大に取り組む茶生産者への支援	29,000
○	◆ 土地改良施設整備事業【農林農地課】 ◆ 土地改良施設適正化事業【農林農地課】 土地改良施設の適正な運用を図るため、老朽化により機能が低下した揚水施設及び排水施設の更新・改修を行う。 【新規】香貫揚水機場ポンプの更新 【新規】大平徳倉排水機場の各種設備改修	278,000 14,717

3 力強い産業を牽引するまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	◆ 水産業振興推進事業【水産海浜課】 水産業の持続的発展を図るため、水揚げに応じた奨励金の交付等、各種振興策を実施するとともに、内浦・西浦漁港において、漁港活用推進計画をもとにマリンレジャー・宿泊・飲食等の多様な海関連事業を展開する。	78,800

4 地域の宝を活かすまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	◆ めまづ応援推進事業【産業政策課】 本市の認知度拡大を図るため、様々なシティプロモーションを実施するとともに、ふるさと納税制度を通じて本市のファンとなった人たちとの交流を深める取組を実施する。 【新規】めまづふるさとファンミーティングの開催	197,000
	◆ ふるさと応援推進事業【産業政策課】 寄附額増加を図るため、ふるさと納税寄附サイトやウェブ広告を活用した各種施策を実施するとともに、企業版ふるさと納税の強化に取り組み、更なる寄附募集に努める。	2,284,000
○	◆ 沼津の魅力満喫事業【観光戦略課】 観光交流客数の増加を図るため、観光振興ビジョンに基づき、本市の魅力発信や市内の回遊性を高めるとともに、本市への誘客を促進するための観光ポータルサイトを刷新する。 【新規】観光ポータルサイトのリニューアル	31,200
○	◆ インバウンド推進事業【観光戦略課】 インバウンド需要を取り込み更なる誘客を図るため、外国人向けの情報発信やWi-Fi設備を運営するほか、連携強化を進める台湾を主なターゲットとした観光誘致を促進する。 【新規】高雄メトロと連携した双方PR広告の掲出	11,550
	◆ 東駿河湾クラフトビール地域循環共生圏推進事業【商工振興課】 東駿河湾クラフトビール地域循環共生圏推進協議会により、地域資源であるクラフトビールのブランド力を高め、新たな販売と関係人口の創出に取り組むとともに、地域循環社会の形成に向けて、静岡クラフトビール協同組合が行うモルト粕のアップサイクルに係る事業化検討を支援する。	4,500
	◆ 沼津港にぎわい創出事業【水産海浜課】 本市のSea級グルメである「沼津あじフライたるたるサンド」をご当地グルメとして定着させるための普及啓発活動を継続するとともに、内港浮さん橋を活用した市民向けイベントや、他県から寄港を誘致するための取組を実施する。	5,000
	◆ スポーツツーリズム推進事業【ウィズスポーツ課】 交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るため、サイクル関連事業の展開や大規模スポーツの大会開催に加え、市内で実施されるスポーツ大会やスポーツ合宿を支援する。	6,800

※（ ）内の課名は令和7年度現在の担当課

4 地域の宝を活かすまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	◆ ホームタウンスポーツ連携事業【ウィズスポーツ課】 本市をホームタウンとするアスルクラロ沼津の活動を継続して支援するとともに、県内のプロ・トップチームと連携したトップアスリート教室を開催し、市内小学生が一流のプレーを間近で見る機会を提供する。	2,625
	◆ めまづ暮らし住み替え促進事業【めまづプロモーション課】(政策企画課) 移住希望者に対し、「めまづ暮らし」の魅力を発信することで、本市への移住の流れをつくるとともに、移住者交流会の開催により、移住後もより良く暮らせるための支援を行う。	2,300
	◆ 移住就業支援事業【めまづプロモーション課】(政策企画課) 東京圏から本市に移住し、対象となる中小企業等に就職した者等に支援金を交付することにより、本市への移住・定住の促進及び中小企業等における人出不足の解消を図る。	33,960

5 安心して子どもを産み育てられるまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	◆ 学校給食公会計事業【学校施設課】 物価高騰において給食の質を上げるため、1食あたりの賄材料費を前年度比5%増額するとともに、本市独自の支援により小学校は給食費を完全無償化し、中学校は保護者負担を据え置くことにより、子育て世帯の支援を行う。	872,000
○	◆ 教科指導研究事業【学校教育課】 教員の資質向上と、児童生徒の学習環境の支援を行う。 【新規】学校や教室に入ることが困難な児童のための居場所として、市内すべての小学校に「校内フリースペース」を設置	4,493
○	◆ 放課後児童クラブ運営事業【こども未来創造課】 保護者が仕事などにより昼間家庭にいない小学校就学児童に対し、学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。 【新規】同一生計内第2子以降の指導料を一律半額に軽減	605,300
	◆ 多様な保育サービス事業【こども未来創造課】 低年齢児や外国人児童に対する保育や、保護者の就労形態の多様化などによる延長保育や病児保育など、様々な保育需要に対応するための支援を行うことで、保育環境の整備及び受け入れ態勢の確保を図る。	227,400
○	◆ 地域子育て支援事業【こども未来創造課】 子育て支援センターなどにおける、育児相談や遊び場の提供など、地域における子育て世帯の支援を行う。 【新規】沼津っ子ふれあいセンター「ぽっぽ」についてより子育て世帯のニーズに対応した施設にするための検討	62,300
	◆ 沼津で子育てプロモーション事業【こども未来創造課】(再掲) 子育てママ・パパ等と連携したネットワークの充実を図るとともに子育てに係る体験レポートや支援施策を情報発信するなど、本市での子育ての魅力を多くの方々に伝える取組を実施する。	790

5 安心して子どもを産み育てられるまち

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	◆ ひとり親家庭自立支援事業【こども未来創造課】 ひとり親家庭の親を対象に、就職に役立つ資格取得に要する経費や修業中の生活費を補助するなど、ひとり親の自立を支援し、生活の安定と向上を図る。 【新規】養育費の取り決め支援	10,000
◎	◆ 乳児等通園支援給付事業【こども未来創造課】 法律による新たな給付制度として「こども誰でも通園制度」が全国で実施されることに伴い、乳児等を受け入れる民間事業所に給付を行うことで、全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備する。	1,600
○	◆ 人生のパートナー探し応援事業【ぬまづプロモーション課】(政策企画課) 登録制ボランティア「縁結び隊」及び企業等と連携した交流イベントの開催、県及び県内市町等からなる協議会への参画などにより、結婚支援の充実を図る。 【新規】「ふじのくに出会いサポートセンター」登録料の負担軽減	3,900
○	◆ 生涯学習推進事業【生涯学習課】 市民の生涯学習を推進するため、市民大学をリニューアルした「市民カレッジ」を開設するほか、地域と学校が連携して地域を支える人材の発掘・育成を促進し、地域における生涯学習活動の振興を図る。 【新規】「市民カレッジ」の開設	6,500
	◆ 学校規模・学校配置適正化推進事業【教育企画課】 第一・第二中学校区の統合に伴い、令和7年4月に開校する集明中学校に係る準備・協議を引続き行うとともに、浮島中学校区、大平中学校区においても、よりよい教育環境の整備に向けた準備・協議を行う。	1,050
○	◆ 情報機器整備事業【学校教育課】 子どもたちの情報活用能力を育成するため、市内小中学校のICT環境の充実を図る。 【新規】中学校の学習用端末更新	363,700
	◆ 第四小学校校舎整備事業【学校施設課】	354,000
	◆ 金岡小学校校舎整備事業【学校施設課】	43,000
	◆ 大岡中学校校舎整備事業【学校施設課】	500,000
	◆ 小学校施設整備推進事業【学校施設課】	5,000
○	◆ 中学校施設整備推進事業【学校施設課】 個別施設計画に基づき、小中学校施設の建替や長寿命化改修等を計画的に実施することで、子どもの学びを支える教育環境の充実を図る。 建替:第四小学校南西校舎Ⅱ期工事[令和7~9年度継続事業] 大岡中学校南校舎Ⅰ期工事[令和6~8年度継続事業] 改修:金岡小学校校舎予防改修工事[令和7~9年度継続事業] 【新規】第一中学校パソコン室改修工事・駐輪場整備工事	19,300
	◆ 中学校部活動地域展開推進事業【教育企画課】 部活動の地域展開を推進するため、地域や関係団体と連携・協力し、地域クラブの創出を支援するなど、子どもたちの幅広い活動機会の維持・充実を図る。	6,900

6 笑顔があふれ健康で心豊かに暮らせるまち

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	◆ フェンシングのまち沼津推進事業【ウイズスポーツ課】 拠点施設「F3 BASE」を活用した競技の普及やシンボルフェンサーの育成、大会・合宿の誘致などに取り組み、「フェンシングのまち」としての知名度向上を図る。	34,000
○	◆ 「文化芸術のまち沼津」推進事業【文化政策課】(文化振興課)(再掲) まちかどコンサートや子どものための芸術体験イベントの実施など、だれもが気軽に芸術文化を体験できる機会の充実を図るとともに、市民文化センターの新たな利活用の検討実施など、文化芸術によるまちづくりの推進を図る。 【新規】文化芸術を体験できるワークショップの開催 【新規】「NUMAZU JAMS」においてメディアアートを活用した取組を展開	5,400
	◆ 市民文化センター施設整備事業【文化政策課】(文化振興課) 市民の文化芸術活動拠点施設として更なる充実を図るため、施設等の改修を行う。 改修工事:電気・空調工事[令和7~9年度]	497,700
	◆ 重層的支援体制整備事業【福祉企画課】 複雑化・複合化した支援ニーズを有し、既存制度の支援内容だけでは解決することが難しい支援対象者やその世帯のニーズに対応するため、様々な関係機関の連携を促進することで、それぞれの取組の特徴、強みが発揮できる包括的な支援体制を構築し、重層的な支援を行う。	6,000
○	◆ 地域介護予防活動支援事業【長寿福祉課】 年齢や心身の状況等によって高齢者を分け隔てることなく、誰でも一緒に参加することのできる介護予防活動の地域展開を目指して、住民主体の通いの場等の活動を地域の実情に応じて効果的かつ効率的に支援する。 【新規】屋内機能訓練支援機器「テレさんぽ」の導入	6,400
○	◆ 地域生活支援事業【障がい福祉課】 障がいや難病のある人が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じ、地域生活支援事業として必要な各種事業を実施する。 【新規】相談支援従事者の初任者研修受講費用を助成	216,000

7 安全・安心のまち

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
◎	◆ いつでも安心AED24時間事業【健康づくり課】 市内コンビニエンスストア(49箇所)に24時間使用可能なAEDを設置することにより、傷病者の救命率の向上を図るとともに、市民の安全・安心の確保に努める。	2,750
○	◆ 健康福祉プラザ施設改修事業【福祉企画課】 市民の地域福祉と健康づくりの推進を図る拠点施設として長寿命化を図るため、劣化が生じている施設及び設備に必要な改修等を実施する。 【新規】災害ボランティアセンター機能を担うための給排水及び電気設備整備	1,800
	◆ 交通安全施設等整備事業【道路管理課】 交通事故防止に向けて、交通安全施設の修繕等を実施するほか、引続き、箱根裏街道踏切改良工事を進める。	79,900

7 安全・安心のまち

◎:新規 ○:一部新規

新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	◆ 総合的治水対策整備事業【河川課】 常襲浸水地域の浸水被害を軽減するため、令和8年度末に供用開始予定の大平江川排水機場や井戸川雨水貯留池の施設整備など治水対策を進める。 【新規】中尾川雨水貯留池整備に係る詳細設計 【新規】内水及び洪水ハザードマップ作成	565,000
○	◆ 一般河川整備事業【河川課】 市民に安心して暮らせる環境を提供するため、雁作川や小和田川などの河川改良を実施する。 【新規】沼津駅周辺地区の内水対策の一部となる猪川改良に係る測量設計	183,600
	◆ 河川管理施設維持事業【河川課】 河川管理施設の効率的な維持管理を推進するため、「沼津市排水機場長寿命化計画」に基づき、ニッ谷排水機場など5箇所の市内排水機場の長寿命化対策を実施する。	138,400
	◆ 河川維持事業【河川課】 大川や東部前川など5箇所の浚渫工事を実施し、河川内の土砂等を撤去することにより、河川の流下能力を確保し、浸水被害の軽減を図る。	127,100
	◆ 既存建築物等耐震化促進事業【住宅政策課】	20,000
	◆ わが家の専門家診断事業【住宅政策課】	2,500
○	◆ 木造住宅耐震補強事業【住宅政策課】 静岡県次の次期計画である、プロジェクト「TOUKAI-0 ⁺ 」と連携し、引続き、耐震診断を実施し、基準を満たしていない木造住宅の耐震補強や除却経費に対する補助、ブロック塀等の撤去、建替経費に対する補助などを実施する。 【新規】リバースモーゲージ型住宅ローン利用者に対する補助	24,500
○	◆ 津波対策事業【危機管理課】 津波からの人的被害を軽減するため、津波避難路などの整備、孤立予想地区における食料及び水などの備蓄品の拡充、西浦地区センターの更新整備に合わせた防災施設の高台移転を進めるほか、静岡県第5次地震被害想定を踏まえた地震・津波対策の検討を行う。 【新規】孤立予想地区における備蓄品の拡充 【新規】静岡県第5次地震被害想定を踏まえた地震・津波対策の検討	126,300
	◆ 安全な地域づくり推進事業【危機管理課】 風水害や南海トラフ地震等の災害から、市民の安全・安心を守るため、迅速かつ効率的に災害対応を行うための災害情報共有システムの運用や地震火災対策を促進するため感震ブレイカー設置費補助を実施する。	11,000
	◆ 防災資機材整備事業【危機管理課】 災害時トイレ処理セットや毛布、非常食など避難生活に必要な資機材を引続き整備する。	9,000
○	◆ 海岸整備事業【水産海浜課】 海岸の防護・保全を図るため、海岸保全施設の適正な維持管理を実施するほか、津波・高潮対策に係る取組を実施。 【新規】井田地区の津波対策防護エリアの検討 【新規】高潮ハザードマップの作成・公表	13,153

※（ ）内の課名は令和7年度現在の担当課

7 安全・安心のまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
	<p>◆ 防犯まちづくり事業【生活安心課】 自治会の防犯灯及び通学路防犯カメラの設置、市民の悪質電話対策機器の購入に対する補助等を行うとともに、「ながら見守り活動」の推進により、地域防犯活動の更なる充実を図る。</p>	56,200
	<p>◆ 消費者行政経費【生活安心課】 消費生活に関する正確な知識や的確な判断力を身につけられるよう、学びの機会を設けるとともに、年齢階層別に適切な啓発を行う。 また、特に配慮が必要な方の消費者トラブル・被害を防止するため、消費者安全確保地域協議会の活動を推進する。</p>	2,000

8 環境と共生する持続可能なまち		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ 中間処理施設整備事業【新中間処理施設整備室】 令和12年1月の供用開始に向け、新施設の建設工事に着手する。 【新規】新施設の建設工事に着手</p>	489,000
	<p>◆ ゼロカーボンシティNUMAZU2050推進事業【環境政策課】 2050年温室効果ガス排出量実質ゼロに向け、事業所及び公共施設への太陽光発電設備等の設置や、一般住宅の新築ZEH等の再エネ導入の促進や、住宅及び事業所の省エネ導入を支援する。</p>	63,000
	<p>◆ 公共施設照明LED化事業【環境政策課】 県内他市町に先駆けて、地元企業の参画を条件とした先進的手法である「ローカルPFI」により、公共施設の一括LED化事業に着手する。 公共施設照明LED化事業費[令和7~20年度債務負担行為]</p>	—
	<p>◆ 3R推進事業【クリーンセンター】(クリーンセンター管理課) ごみ減量標語の募集、「おいくら」・「メルカリShops」などの民間の取組を活用しながら、ごみ減量や再利用、再資源化を推進する。</p>	3,600

行財政運営		◎:新規 ○:一部新規
新規	事業名及び事業内容	予算額(千円)
○	<p>◆ 執務環境改善事業【政策企画課】 働きやすく生産性の高い執務環境を試験的に具現化するパイロットオフィスを整備し、職員の働きやすさの改善を図り、市民サービスの向上につなげる。 【新規】市庁舎5階一部のパイロットオフィス改修工事</p>	37,800
○	<p>◆ DX推進事業【デジタル戦略課】(ICT推進課)(再掲) 先端技術を活用した業務効率化を推進するとともに、テレワークなどの新たな働き方に対応するため、ICT環境の改善を図る。 【新規】シンクライアントシステム及び無線LAN環境の運用開始 【新規】BPR手法による業務改善 【新規】CIO補佐官の設置による行政DXの推進</p>	226,700
◎	<p>◆ 技術職員採用・育成事業【建設デザイン政策課】 技術職員採用強化の取組と、効果的かつ実践的な研修実施による若手職員の育成を進め、技術職全体の技量向上を図る。</p>	1,830

